



平成 27 年度第 4 回 JASDI フォーラム 病棟薬剤業務に必要な医薬品情報とは何か - DI 担当者 と 病棟薬剤師 の 連携 -

2012 年 4 月に新設された病棟薬剤業務実加算では、薬剤師が全病棟において薬物療法の質向上に資する業務を実施することが求められています。病棟薬剤業務は「主に投薬前における患者に対する業務、医薬品の情報及び管理に関する業務、医療スタッフとのコミュニケーション」と位置付けられますが、これらは各病棟において必要な医薬品情報の収集と患者や医師への情報提供等は現場の病棟専任薬剤師へシフトしたものと考えられます。一方で、院内において必要な医薬品情報を病棟専任薬剤師と連携して俯瞰的に把握し、有効で安全な薬物療法をマクロ的に支援する役割である DI 担当者の責務も益々高まっています。

そこで本フォーラムでは、DI 担当者が病棟薬剤師と連携するうえで必要とされる医薬品情報は何かを皆様と考えていきたいと思えます。

日 時:平成 28 年 2 月 14 日(日)13:30~16:50 (受付開始 13:00 から)
場 所:東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂
主 催:日本医薬品情報学会(JASDI)

〔プログラム〕(演題名は全て仮題です。)

- | | | |
|-------------------|--------------------------|--|
| 13:30~13:35 | 開会挨拶 | 日本医薬品情報学会理事長 望月眞弓
座長:虎の門病院 薬剤部 林 昌洋 |
| 13:35~14:05 | 講演:「糖尿病領域で求められる医薬品情報」 | 草加市立病院 薬剤部 木村 好伸 |
| 14:05~14:35 | 講演:「感染症領域で求められる医薬品情報」 | 横浜総合病院 薬剤科 佐村 優 |
| —休憩(14:35~14:45)— | | |
| 14:45~15:15 | 講演:「がん化学療法領域で求められる医薬品情報」 | 国立がん研究センター中央病院 薬剤部 小井土 啓一 |
| 15:15~15:45 | 講演:「緩和領域で求められる医薬品情報」 | 亀田総合病院 薬剤部 川名 真理子 |
| —休憩(15:45~15:55)— | | |
| 15:55~16:45 | 総合討論 | |
| 16:45~16:50 | まとめ・閉会の挨拶 | 虎の門病院 薬剤部 林 昌洋 |

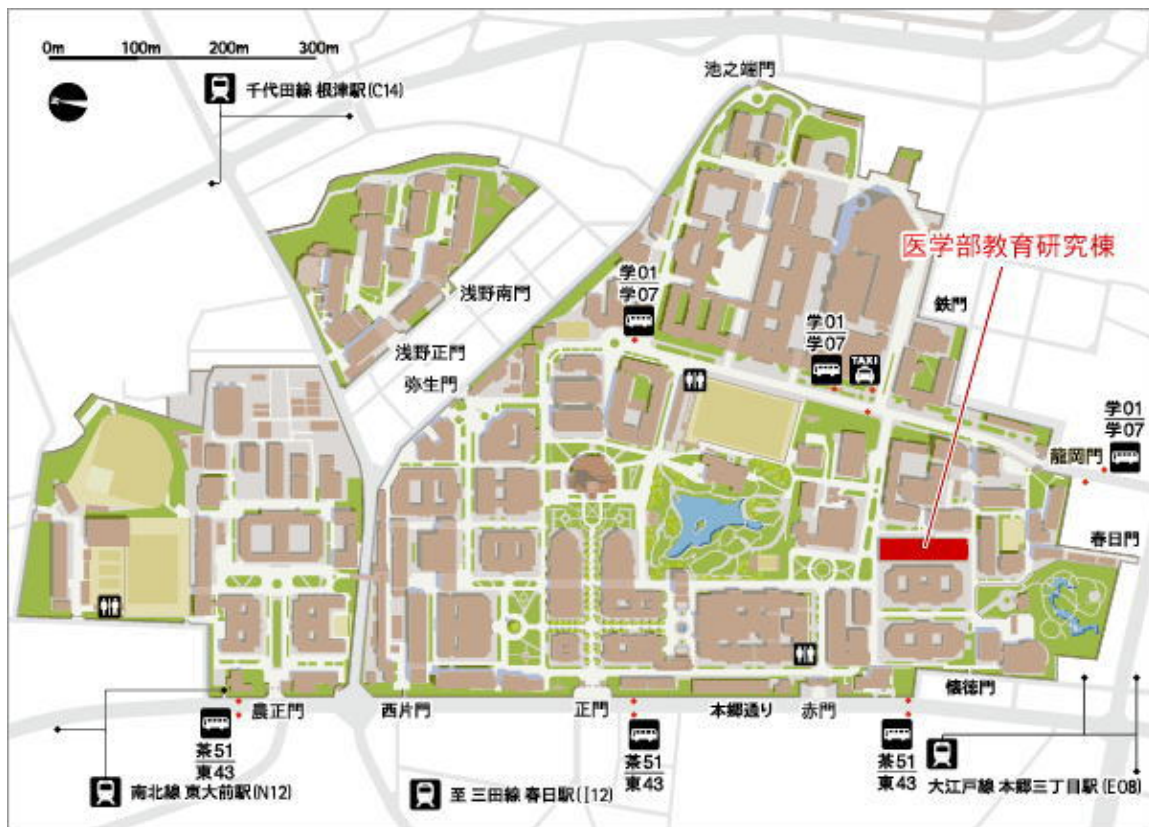
フォーラム参加費: 会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円(当日会場にて)

申込方法: 日本医薬品情報学会のホームページよりお申し込みください(<http://www.jasdi.jp/>)。

申し込み締め切り: 平成 28 年 2 月 10 日(水) ただし、定員に達した場合は途中で締切ります。

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、日本医薬品情報学会が指定する講演会です。本フォーラム 1 回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5 単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出(証明書)」をもって更新認定単位「5 単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。(<http://www.jasdi.jp/>)。

希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール2単位」または「日病薬病院薬学認定研修単位シール」を配付致します(予定)。



東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂:

- ・ 東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅 2 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 5 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 東京メトロ千代田線 湯島駅 1 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅 2 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ千代田線 根津駅 2 番出口 徒歩約 15 分